

# 審査委員特別賞 岡山県

## 高見 修一

株式会社 FOMES design

### 【作品名】 大屋根の家



①南の庭は、ご家族でバーベキューなどができる開放的な空間。東の庭には、大容量の薪小屋と薪割りなどの作業もできるスペースを確保。  
②薪ストーブのある居間。



③④近くには造り酒屋もある風情豊かな土地柄、ご主人は時折お気に入りの土間に友人を招いては宴会を楽しみ、そんな時でも、奥様は一步距離を置いたリビングルームで気兼ねなくつろぐ。土間と和室は一体で使うこともでき、そのまま眠れるよう押し入れやクローゼットも完備。

設計	株式会社 FOMES design
施工	ホーム株式会社
竣工日	2018年10月21日

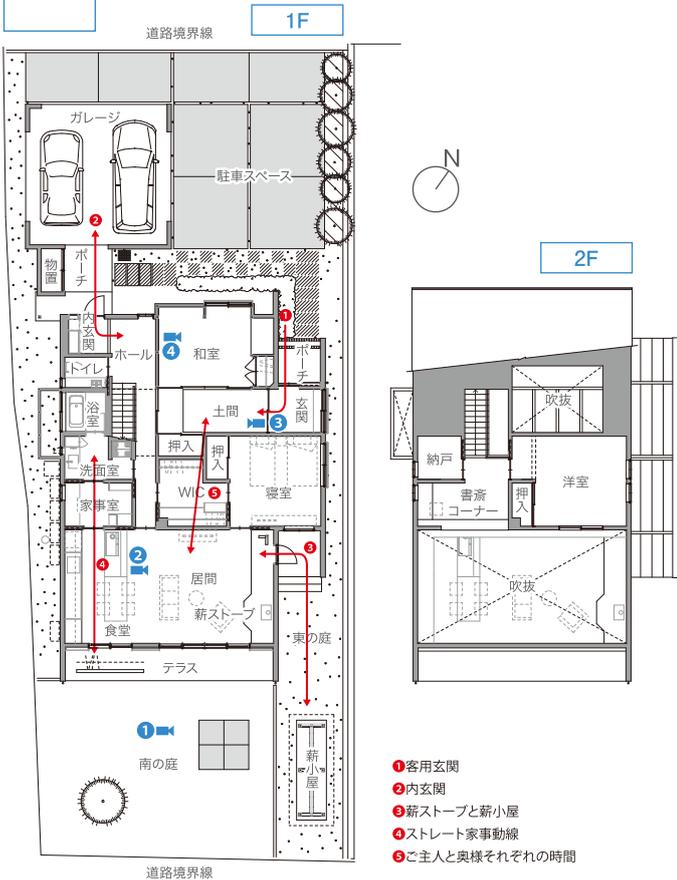
#### ◎建物概要

建設地	岡山県浅口市	延床面積	192.23㎡
敷地面積	431.90㎡	構造・規模	木造2階建

#### ◎設備面の特記

厨房機器	IHクッキングヒーター	
給湯機器	エコキュート	
冷暖房機器	エアコン	
その他設備	次世代ソーラーシステム「そよ風」	薪ストーブ

#### 平面図



#### 設計コンセプト

数十年前に建てた一軒家に住んでいた施主夫婦は、その家から目と鼻の先にあるこの場所に、夢をたっぶり詰め込んだ、二人にとって終の棲家となるこの家を選んだ。ご主人は夢だった薪ストーブを手に入れ、薪割りに勤しみ、奥様は欲しかった家事室で好きな事を行い、愛猫はキャットタワーに登り家中を駆け回る。そんな楽しい暮らしを始めるきっかけの一つとなったのは、独立されたお子さんが家族を伴って元の家に帰ってくるという出来事だった。と言うことは、少し先の未来を想像すると、再び世代交代の時期がやってくるはずで…二人暮らしには少々広いこの家の空間構成は、次の世代、もしくは住まい手が変わっても、その人達への受け皿である家と

なるようお願いを込めた、施主夫婦の思いの形である。一番の要望でもあった、次世代ソーラーシステム「そよ風」を搭載したこの家は、夏は屋内の熱気を外に排出し、冬は屋根で温められた外気を屋内へ取り込んでいるため、年中を通して、ほどほどの涼しさ、温かさが得られる。それにより、冷暖房機器の使用頻度の減少に繋がることは勿論のこと、このシステムは、太陽の熱をそのまま熱として使うため、発電とは異なり自然にも人にも優しい。ご夫婦で会社経営をされており、まだまだ日中是一緒に仕事に精を出されているようだが、帰宅後、バリアフリーな温熱環境の中、疲れを癒してくれるこの家は「それぞれが好きな時間を好きな場所でストレスなく愉しく過ごしたい」そんな二人の設計当時の要望を、かなえ続けてくれるに違いない。

#### 審査委員講評

かなり大きな家ですが、切妻の大屋根で大きさを感じさせないつくりとなっています。来客にも対応した贅沢なプランですが、内外観とも懐かしい品の良さを感じられます。来客動線、家事動線、猫動線、薪スペース等一つ一つを確実に提案されており、ご主人、奥様、来訪者、皆に喜ばれる家になっていると思います。